

健康

健康長寿は歯の健康から
8020コンクールを行いました

問い合わせ 健康推進課 都築 ☎(23) 0024

牧之原市8020コンクールは、「80歳になっても自分の歯を20本以上保つ」ことを目指す「8020運動」の一環で、静岡県歯科医師会と榛原歯科医師会、市が協力して毎年実施しています。今年度のコンクールでは、28人が「8020」を達成し、7月5日に榛原地域、7月13日に相良地域で、それぞれ表彰式が行われました。また、達成者の中でも特に優秀と認められた、須藤せつゑさん(静波区)、大谷正男さん(大沢区)の2人が、県のコンクールに推薦されました。

牧之原市8020達成者 *順不同

【榛原地域】橋本精一さん(細江区)、杉山美千江さん(静波区)、内村節子さん(牧之原区)、水嶋政江さん(坂部区)、曾根政江さん(静波区)、須藤せつゑさん(静波区)、平井相子さん(細江区)、山村セツ子さん(細江区)、藤井徹さん(川崎区)、羽生高さん(川崎区)
【相良地域】吉村きみゑさん(地頭方区)、吉村新八さん(地頭方区)、紅林新吉さん(菅山区)、大谷正男さん(大沢区)、岡村正さん(落居区)、小原榮さん(大沢区)、名波由造さん(波津区)、松下菊江さん(地頭方区)、浅井榮一さん(神奇区)、増田ゆきさん(地頭方区)、萩原幾江さん(西萩間区)、西ノ宮なみさん(須々木区)、水島英子さん(菅山区)、森強子さん(中里区)、稲見佐知子さん(中里区)、戸塚玉恵さん(東萩間区)、清水ふよさん(新庄区)、萩原のぶさん(西萩間区)



相良地域で8020を達成した皆さん



榛原地域で8020を達成した皆さん

地域

新規登録者を募集しています
軒先運動用レインコートを作成
問い合わせ 社会教育課 宮崎 ☎(53) 2646

軒先運動とは

軒先運動とは、子どもの登下校の時間に家の軒先に「おはよう」「おかえり」などと声をかけたり、街頭に出て、家の周りや通学路などで子どもの姿を見守ったりする活動のことです。市では、この活動を通して、地域の絆や防犯力を高めています。

現在、市の軒先運動登録者数は248人です。軒先運動への登録を希望する人は、社会教育課(相良庁舎3階)に直接来ていただくか、電話で申し込んでください。



レインコートを作成

このたび、市は軒先運動用のレインコートを作成しました。軒先運動の参加者からは、「このレインコートがあれば、雨の日にも快適に活動が実施できる。非常に便利でありたい」といった声もいただいています。



レインコート前面



レインコート背面

*好評のため、今年度分のレインコートの配布は終了しました。希望者には、来年度から順次配布します。

相談

相談員が解決方法を一緒に考えます
ひとりで悩まず相談してください
問い合わせ 市民相談センター 岡村 ☎(23) 0088

中古車の購入をめぐる相談事例

欲しい車をインターネットで見つけましたが、販売店が遠方のため、不安です。

【アドバイス】

広告の表示に、保証の有無や定期点検整備の実施、販売時の条件、走行距離や修復歴などの記載があるか、確認しましょう。また、画像に写っていない傷や、エンジン、ミッション、カーナビ、臭いなどの状態は、遠方でも直接確認することを勧めます。

また、トラブルがあった場合、遠方の販売店が修理対応するのか、運搬費用の負担はどちらか、などを必ず確認してください。インターネットでの購入は便利な反面、リスクがあることを理解しておきましょう。

先進安全装備をめぐる相談事例

高齢の父親が、自動ブレーキ搭載の車を運転して壁に衝突。車の販売店は止まると言ったのに、止まりませんでした。

【アドバイス】

衝突被害軽減ブレーキ(自動ブレーキ)などの先進安全装置は、

「インターネットで簡単に儲かる仕事」をめぐる相談事例

SNSで「ネットで簡単に儲かる仕事」があると紹介され、情報商材を購入。仮想通貨やバイナリーオプション取引をしましたが、儲かりませんでした。

【アドバイス】

契約時の規約を確認し、「どのような作業や取引をすれば利益が上がるのか」「本当に収益があるのか」などを業者が正しく説明したか、経緯を確認して交渉します。そのため、契約時のメールなどは印刷しておくことが重要です。

ネットビジネスは、事業者としての責任を問われる可能性があるので注意しましょう。

複雑な契約でも諦めず、市民相談センターに相談してください。

友好

友好都市・熊本県人吉市の特産品
「球磨焼酎」をぜひお試しください
問い合わせ 商工業課 山崎 ☎(53) 2647

市では、商工会が主体となり、友好都市である熊本県人吉市の特産品「球磨焼酎」のPR活動などを平成28年から進めています。

これは、友好都市の特産品を取り扱い、それぞれの地域経済の活性化につなげることを目的としているもので、市内の販売店7店舗(*), 飲食店12店舗で構成される「球磨焼酎を広める会」が中心となって活動しています。

今後も、熊本県の震災復興支援も含め、更なるPR活動などを行うことで、人吉市とより深い友好

関係を築き、共に経済の活性化を図っていきます。
「球磨焼酎」は、他の市町ではなかなか飲むことのできないお酒です。この機会にぜひ飲んでみてください。

- *「球磨焼酎を広める会」販売店
【相良地区】▼池田屋酒店▼ファミリーマート相良海岸店▼原口酒店▼マルイチ酒店
【榛原地区】▼友鶴酒店▼安井酒店▼酒市場木村屋



「球磨焼酎」とは

熊本県人吉球磨地方は、約700年にわたって牧之原市出身の「相良氏」によって統治されてきました。江戸時代に、その相良氏の命令で、当時とても貴重だったお米を使って造られたのが球磨焼酎です。米のみを原料とし、人吉球磨の地下水で仕込んだもろみを使い、人吉球磨で蒸留・瓶詰めされた焼酎だけを「球磨焼酎」といい、スコッチウイスキーやボルドーワインなど、地名を冠することが世界的に認められた数少ないお酒の一つです。